

産地と輸出事業者が連携する販売促進活動

米国向け柿輸出

和歌山県農水産物・加工食品輸出促進協議会

米国向け柿輸出会議について

米国への柿輸出を目指し、平成28年度より活動している。現在、JAグループ、JETRO及び県関係機関で構成し、官民一体となって、輸出促進に向けた協議を行っている。

—開催実績—

H30.05.21	第1回会議
H30.07.13	第2回会議
H30.08.30	第3回会議
H30.09.26	第4回会議
H31.02.15	第5回会議



試食PR活動

ロサンゼルス日系、韓国系、中華系スーパー等約20店舗で販売し、一部店舗で販売促進活動を実施



消費者向けイベントへの出展

米国日系レストラン協会主催の消費者向けイベント「Sushi & Sake Festival」に出展し、柿、あんぽ柿、柿ミルクを提供。



プロ向けセミナー（JETRO事業）

ビーガンやベジタリアン向けレストランにて、現地レストラン関係者及びマスコミを招いてプロ向けセミナーを実施。



商社及び小売店との商談 (現地検討会)

青果物卸2社、スーパーマーケット4社を訪問。

商談と併せて、日本産柿の販路拡大手法などについて
情報収集した。



米国内における柿販売状況

地元産柿は主に10月下旬から11月末までが販売されている。
価格は、約200円～1,000円/kgとマーケットにより幅広い設定。



参考

輸出品目： 刀根早生

輸出園地： 22園地(15生産者)

輸出実績： 10t